

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 大

上場会社名 パシフィックシステム株式会社
 コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 和重

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 048-845-2200

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,591	△26.0	△87	—	△85	—	△69	—
23年3月期第1四半期	2,149	9.3	14	△58.7	23	△34.9	△33	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △63百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△46.80	—
23年3月期第1四半期	△22.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,479	2,666	48.7
23年3月期	5,338	2,797	52.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,666百万円 23年3月期 2,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,885	△7.1	△6	—	△21	—	△46	—	△31.18
通期	8,809	12.0	304	22.9	284	9.9	154	414.3	104.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	1,480,000 株	23年3月期	1,480,000 株
24年3月期1Q	114 株	23年3月期	114 株
24年3月期1Q	1,479,886 株	23年3月期1Q	1,479,886 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により生産活動が低下、設備投資及び個人消費が低迷し景気は弱い動きとなりました。一方、世界経済は、アジアの物価高や、ヨーロッパの金融不安など不安要因はありますが、全体として景気は緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、震災の影響で情報化投資の抑制傾向が継続しており、引き続き厳しい状況のまま推移しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、生コンクリート業界低迷による設備投資の減少及び取組案件の工期ずれ込み、更には前年同期に大型の開発案件があった反動もあって売上高は1,591百万円（前年同期比26.0%減）となりました。利益につきましては本社移転に伴う賃借料の減少などコストの削減効果はありましたが、売上高の大幅減少により減益となり営業損失87百万円（前年同期比101百万円減）、経常損失85百万円（同108百万円減）、四半期純損失69百万円（同35百万円減）を計上いたしました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

情報化投資の抑制が続いたため売上高は328百万円（前年同期比3.9%減）となりました。セグメント利益は、10百万円（同75.5%減）となりました。

②ソフトウェア開発

前年同期に大型開発案件があり、その反動により売上高は268百万円（前年同期比51.2%減）となりました。セグメント利益は、28百万円（同18.8%増）となりました。

③システム販売

生コンクリート業界の低迷によりシステム更新が減少し、また画像処理システム案件で第2四半期以降にずれ込んだ案件が出たこと等により、売上高は325百万円（前年同期比43.2%減）となりました。セグメント損失は、44百万円（同143百万円減）となりました。

④システム運用・管理等

前年同期並みに推移し売上高は668百万円（前年同期比2.2%減）となりました。セグメント利益は、131百万円（同9.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、2,988百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が294百万円減少したものの、仕掛品が200百万円、現金及び預金が186百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、2,490百万円となりました。これは、主に有形固定資産のその他に含まれているリース資産が86百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、5,479百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.2%増加し、1,537百万円となりました。これは、主に流動負債その他に含まれている未払金が106百万円、賞与引当金が96百万円それぞれ減少したものの、未払費用が248百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて16.6%増加し、1,274百万円となりました。これは、主に長期借入金が138百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて10.7%増加し、2,812百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、2,666百万円となりました。これは、主に四半期純損失による利益剰余金の減少が69百万円、株主配当金の支払が66百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、生コンクリート業界の低迷及び案件の時期ずれ等の影響で減収、減益となりました。しかしながら第2四半期以降の見通しにつきましては、不透明感があるものの時期ずれ案件の完成、投資回復による受注の拡大が見込まれるため、平成23年5月13日に公表した通期業績予想につきましては、変更はありません。

当連結会計年度（平成24年3月期）の業績見通しにつきましては、連結売上高8,809百万円、連結営業利益304百万円、連結経常利益284百万円、連結当期純利益154百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	658,395	844,418
受取手形及び売掛金	1,065,427	771,088
リース投資資産	568,404	572,805
商品及び製品	73,329	77,094
仕掛品	231,746	431,965
原材料及び貯蔵品	34,475	33,382
その他	320,524	261,910
貸倒引当金	△5,725	△4,049
流動資産合計	2,946,577	2,988,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	867,674	872,422
土地	593,069	593,069
その他(純額)	330,676	426,115
有形固定資産合計	1,791,420	1,891,608
無形固定資産	115,088	115,977
投資その他の資産		
前払年金費用	195,759	197,802
その他	298,545	289,043
貸倒引当金	△9,042	△3,728
投資その他の資産合計	485,261	483,117
固定資産合計	2,391,770	2,490,704
資産合計	5,338,348	5,479,320
負債の部		
流動負債		
買掛金	438,515	354,311
1年内返済予定の長期借入金	60,012	100,020
未払費用	199,834	447,966
未払法人税等	21,851	3,506
賞与引当金	215,273	119,099
受注損失引当金	11,738	23,154
アフターコスト引当金	16,401	12,607
その他	484,632	477,192
流動負債合計	1,448,258	1,537,857
固定負債		
長期借入金	234,987	373,308
退職給付引当金	376,817	382,606
その他	480,856	518,643
固定負債合計	1,092,660	1,274,557
負債合計	2,540,919	2,812,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	1,779,783	1,643,925
自己株式	△178	△178
株主資本合計	2,797,426	2,661,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	5,336
その他の包括利益累計額合計	2	5,336
純資産合計	2,797,429	2,666,905
負債純資産合計	5,338,348	5,479,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,149,642	1,591,530
売上原価	1,776,515	1,334,500
売上総利益	373,126	257,030
販売費及び一般管理費	358,507	344,147
営業利益又は営業損失(△)	14,619	△87,117
営業外収益		
受取利息	1	26
受取配当金	1,637	1,945
受取手数料	741	760
法人税等還付加算金	—	1,474
助成金収入	4,459	1,418
その他	5,346	1,315
営業外収益合計	12,185	6,941
営業外費用		
支払利息	1,734	3,454
売上割引	1,198	696
シンジケートローン手数料	748	748
その他	6	3
営業外費用合計	3,687	4,902
経常利益又は経常損失(△)	23,117	△85,079
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,168	3,248
災害見舞金	—	3,699
特別利益合計	4,168	6,947
特別損失		
固定資産除却損	171	2,926
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,064	—
災害による損失	—	12,692
その他	1,273	—
特別損失合計	31,509	15,618
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,223	△93,750
法人税等	29,362	△24,487
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,585	△69,263
四半期純損失(△)	△33,585	△69,263

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,585	△69,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,567	5,334
その他の包括利益合計	△1,567	5,334
四半期包括利益	△35,153	△63,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,153	△63,929
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム販売	システム運用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	342,186	550,756	573,201	683,498	2,149,642	—	2,149,642
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	24,807	4,623	2,647	32,078	△32,078	—
計	342,186	575,564	577,824	686,145	2,181,720	△32,078	2,149,642
セグメント利益	44,556	24,376	98,581	119,684	287,198	△272,578	14,619

(注) 1 セグメント利益の調整額△272,578千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム販売	システム運用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	328,923	268,987	325,397	668,221	1,591,530	—	1,591,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	455	2,025	670	6,891	10,042	△10,042	—
計	329,379	271,013	326,067	675,112	1,601,572	△10,042	1,591,530
セグメント利益又は損失(△)	10,926	28,963	△44,507	131,133	126,515	△213,633	△87,117

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△213,633千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。